

『公益財団法人』になりました



代表理事（理事長） 鈴木 健 司

山梨YMCAは1946年5月1日、日本国内の13番目の都市YMCAとして設立され、創立11年目の1957年に、「財団法人山梨基督教青年会」（ヤマナシキョウセイセイカ）として法人格を有する

YMCAは、世界の119の国や地域に在り、日本国内には都市YMCAが35都市に在り、大学YMCAは37大学にあり、会員数は136,000人余り、ユースボランティアは8,800人余り、都市YMCAの持つ会館206か所、キャンプ場施設26か所、ホテル研修センター12か所あります。北は北海道、南は沖縄までの各地にあるYMCAが日本YMCA同盟という組織を構成しています。

団体と認められ、甲府市を中心にして山梨県下の各地で活発に活動を繰り広げてきました。

そこに五年前、明治以来という百年目にして民法の改正が施行され、従来の財団法人は全て新しい民法に則って組織を変えなければならないことになりました。山梨YMCAは新しい公益財団法人になる為の取り組み、様々な厳しい条件をクリアし、2014年10月1日・法人登記手続きが完了し、晴れて「公益財団法人山梨YMCA」が誕生しました。

日本YMCAは基本原則を定め目標としています。私たち日本のYMCAは、イエス・キリストに於いて示された愛と奉仕の生き方に学びつつ、世界のYMCAとのつながりの中で次の使命を担います。

私たちは、すべての人々が生涯をとおして全人的に成長することを願い、すべてのいのちをかがえのないものとして守り育てます。

山梨YMCAは現在幼児保育の「つぼみグループ」、小学生の学童保育「プライムタイム」、体育、音楽、書道、バレエ、ヨガ教室、英語学校、高齢者の「ニコニコ体操教室」、ディサービスセンター「ぶどうの木」の介護事業等を行っています。

私たちは、一人ひとりの人権を守り、正義と公正を求め、喜びを共にし痛みを分かち合う社会をめざします。

私たちは、アジア・太平洋地域の人びとの歴史的責任を認識しつつ、世界の人びとと共に平和の実現に努めます。

山梨YMCAのサポートクラブである甲府・甲府21・富士五湖のワイズメンズクラブや、大学生のボランティアリーダー等の協力を得て活動しています。公益財団法人になると、総てのプログラムや活動が広くこの社会の人々にとって有益で、その地域に住む人々の公益の増進に役立つものでなければなりません。このように公益となる活動をするので、YMCAに寄付をし、YMCAに協力しますと、税金の申告を通して税額が控除されることになっています。

山梨YMCAも、世界各国、日本各地のYMCAの会員と共に、基本原則に掲げられた使命、目的に、自分たちの活動の在り方を照らし、常に見直し正しつつ、地域の青少年はもとより、障害のある人も、健康な人も、高齢者も、幼児も含めたすべての人々にとって有益なプログラムの開発、発展に努めてまいります。

YMCAは、宗教・宗派の違いを超えて協働するボランティアの運動です。皆様、是非YMCAの活動に参加してください。

YMCA全体の現勢の概要について少し説明をします。

第18回山梨YMCA

スで、3万円の参加費が障がい児が野外活動などに積極

チャリティーラン開催迫る！

恒例の山梨YMCAチャリティーランは第18回大会を迎えます。来る6月13日（土）小瀬の中銀スタジアムで開催されます。1チーム5名の駅伝方式のレー



的に参加できるようにするための支援金になります。支援の仕方はチーム協賛のほか、抽選会用の景品や食糧、飲料などの物品支援、走者のいない協賛団体のための代走、当日の運営ボランティア支援など様々です。

経営体としてのYMCA

【布能壽英名誉理事からのメッセージ】

日曜日の礼拝で会った鈴木健司理事長から出席依頼があり、今日参りました。YMCAから心は離れていませんが、日々の実質は離れているのが実情です。YMCAでこのように話すのは、最後の機会になるでしょう。私が関わりを持たせてもらったYMCAの60年、「くろがねや」の経営の経験とYMCAの将来について、少し話してみたいと思います。本心で話すが無礼なことになってしまうかもしれませんが、70年の失敗も踏まえて率直にお話します。

YMCA前の道路拡幅計画のことを聞き、これは山梨YMCAにとってまたとないチャンスだと思いました。初めての山梨YMCAの山小屋風会館は、近隣の方のご厚意もあり甲府教会の横に建てられました。その後、第一生命保険会社の矢野一郎氏らの協力もあり二番目の会館を取得しました。現在の連雀の場所へは、外部の志の高い方々からの情報や協力も得て会館が与えられました。三つの場所の立地は、必ずしもYMCA自身の世界的展望に立った意志で決定したとは思われないところがあります。これからのYMCAの立地については、もっと深く広い世界的規模のヴィジョンを持って、叡智を尽くし、次の第一の法則をおぼえて選定して欲しいです。そうでないとYMCAには将来がありません。今は以前のようにYMCAに追い風の吹く時代ではありません。

企業もYMCAも経営体であり、共通の法則性があります。第一の法則とは①立地②適正規模③商品構成(実施プログラム)です。第二の法則は、三人の博士、すなわち①弁護士 ②税理士・会計士 ③設計士・建築士 の三人の専門家が必要だということです。フレキシビリティ(柔軟性、融通のきく性質)は、経営体サイドからも相通するものであります。

甲府ワイズメンの新年会報「プリテン」で荒川洋



一会長の文章を読みました。先進的奉仕的な事業の取組みが無く、前年度の踏襲に終わっているとの反省があります。露木淳司総主事によりますと、山梨YMCAの課題は人材(財)育成が急務だということです。これは、全てのYMCAにとっての重要な課題であります。後に続くスタッフ・リーダーを育てる具体的な工夫・努力が必要です。

今、時代は「少子高齢社会」に入っています。太平洋戦争の時代にも増して、大きな変革、対応を求められています。YMCAは、どのような事業形態、事業内容(プログラム)を持たなければならないのでしょうか。私たち自身の学習課題であります。「YMCA組織構造改革検討委員会」のようなものをつくる必要があるでしょう。

YMCAは、人に始まり、人に終わります。日本YMCAの代表的な指導者だった斉藤惣一氏に代わるような人物が現れることを願っています。

最後に一言。事業を進めるには、私の持論であります「ノー・パーキング・イズ・ノー・ビジネス」(駐車場無くして事業は成立しない)を、わきまえることが大切であることを改めて申し伝えておきます。

2月15日山梨YMCA理事会にて

(於・甲斐物産ビル7階応接室)

信州戸隠で春スキー

春休みのスキーキャンプは12月27日から3泊4日で、忍者の里として有名な長野県の戸隠にて小中学生18名が参加して行われました。戸隠のスキー場は初心者でもちょっと練習すれば景色の良い頂上に行けるグレンデ構成が魅力です。初心者にとっては広範囲にダイナミックにすべることができるので、すぐに上手になることができます。



宿舎は昨年の夏「にんにんキャンプ」でお世話になった民宿柏屋さんに再び訪れ、最終日には打ち立ての戸隠そばを振舞っていただきました。

春休み中は、他に恒例のわいわい地球塾やプライムタイムの春休みスペシャルで毎日大勢の子ども達で賑わっていました。

わいわいトピックス

フライムタイムが甲府市の委託事業に 小学生英語の受講者増える

甲府市は利用者からの要望に応じて、学童保育に4年生以上を受け入れる方針を打ち出しました。その受け入れ先としてYMCAの学童保育「フライムタイム」も、一部甲府市の放課後児童クラブの委託事業となることになりました。結果として2015年度は大幅に4年生が増加し、現在総勢75名の子ども達が登録、毎日平均50名が利用しています。



4年生は習い事も積極的にオプション受講する

ケースが多く、小学生の英語教室、音楽教室、書道教室などの利用者も増加傾向にあります。YMCAの英語学校は地球市民教育の一環として、英語によるコミュニケーション能力の習得を目的としており、ネイティブ講師によるリスニング、スピーキング中心の指導法をベースとしています。年度末の暗唱大会の日はいつも緊張感漂う中で普段とは違う表情を見せてくれます。毎年審査員を悩ませる激戦になります！英文を覚えるための努力や人前で何かを表現したり、発表したりというこの経験はきっと将来みなさんの役にたつでしょう！年々自信をつけて発表している勇姿を見て頼もしく思っています！



恵まれたところ「ぶどうの木」

ぶどうの木 管理者 小野興子

「岡島7階で、デイサービス？」「街中でなぜ？」「YMCAでなぜ高齢者支援？」と何故！何故！続きの出発でした。本当に大丈夫？と何人も心配されたことでしょうか。しかし、高齢者が憩える所を、と願って計画していた私自身はあまり躊躇せず決めていました。誰もが閑静な郊外を、と願うわけではないでしょう。街中で育った者は住み慣れた街中で過ごしたいと思うでしょう。鉄筋のビルは安全性が高い。甲府の中心街に位置しながら、7階だから市内の雑踏の雰囲気はなく静かです。岡島デパート内の散歩も買い物も楽しいだろうと、メリットばかりを考えていました。

実際に開所してみると、7階の窓から差し込む朝の日差しは明るく、眺めも良い。舞鶴城を上から一眺め、桜の季節は絶景です。因みに甲府市中心街の高齢化は30%を超えています。周囲には、街中に住み慣れた高齢者のひとり暮らしが多いはず。一年を経過するころから、利用者も増えはじめました。甲府市中心街にお住まいの方ばかりではなく、甲府市以外の市町村からの通所者もおられます。今は毎日定員（15人/

日）に近い方々に楽しい一日を過ごしていただいています。週に1日利用される方が2日利用を希望され、2日利用の方が3日利用されるようになってきました。「家に居たら、一日誰とも話をしないのに仲間が居てうれしいし、楽しい」「ここに来る日は夜ぐっすり眠れる」。ご家族からは「ぶどうの木から帰ると、何やら楽しく明るく見える。自ずと歌を口ずさんでいる」との便りが寄せられています。一日の過ごし方はご本人の希望で調整します。仲間同士やボランティアの方々、職員が個々に対応しています。大勢で一つのゲームに夢中になることもあります。スタッフの前向きな努力やボランティアの方々のきめ細かな対応とやさしい心遣い、ご家族の支援もあって、恵まれた環境の中で楽しく豊かで、恵まれた時を過ごして頂いています。これまでも、幼児や小中学生の訪問・ボランティアを受け入れ、子供たちと交わる機会を大切にしてきましたが、今後はYMCA青少年センターに集うつぼみグループの幼児やフライムタイムの学童とのふれあいが日常的にできる空間が与えられることを切に願っています。高齢者と子供たちとが触れ合う多世代交流の場（コミュニティセンター）づくりは、青少年育成に永年関わってきた山梨YMCAだからこそできる、いやしなければならないことであると思います。一日も早い実現を目指し、さらに、「恵まれたところ」として発展できることを願い、祈る日々です。

YMCAでは運転手さんを 募集しています！

YMCAでは今、学童保育やデイサービスなど送迎サービスをするプログラムの参加者が急増し、運転手が不足気味となっております。普通乗用車で1人から3人程度を送り届けることができればOKです。身近にお心当たりがありましたら、ぜひご紹介ください。

中古品も募集中！

飽きてしまって使っていないボードゲームやビデオ（テープもOK）、子供用の書籍、絵本、漫画本等がありましたらお譲りください。また、小さくて使えなくなった子供用のスキー（特に身長100～120cm程度）も大募集中です。



東日本地区YMCA 役員研修会開かれる

横浜の湘南とつかYMCAにて、4月25日(土)、北は盛岡、南は神奈川・山梨の東日本地区のYMCAから、理事・評議員・常議員・総主事など役員70名が一堂に会しました。

横須賀キリスト教社会館の創設者で現在会長である阿部志郎氏による「福祉社会の形成とYMCA」という基調講演と、神戸YMCA同盟の理事長で同盟理事の中道基夫氏による同盟中期計画の説明を受けて、YMCAブランドの再生について協議する時間が設けられました。

阿部氏の講演では、“Good fence makes good neighbor”(良い垣根は良い隣人を生む)という格言から、「YMCAの役割は、国と国、文化と文化の間に花を咲かせること、人と人との間に一輪の花を添えることである」というお褒めが大変印象に残りました。



夏休みプログラム 6月8日受付開始

サマーキャンプ

忍者&そばうち体験
「戸隠にんにんキャンプ」
日本海で泳ごう
「日本海すいすいキャンプ」
障がい児と共に
「フクロウ・わくわくキャンプ」



予定

夏季わいわい地球塾

自然体験・お仕事体験・
社会見学・創作・料理・
日本文化体験

フライトタイム
サマースペシャル



今年は夏休み期間中毎日、朝8時から夜の7時までYMCAで過ごすことが可能です。(お盆の期間を除く)

賛助会員の皆様いつもありがとうございます。

(2014年度会費ご納入いただいた皆様 2015年3月31日現在 五十音順 敬称略)

相川貴宏 赤澤睦子 赤羽美栄子 秋山翹一 秋山仁博 愛宕町教会 跡部喜久枝 天野 森 網倉左知子 網倉肇 雨宮あけみ 荒川洋一 (株)アノク 飯島 羨 飯島 香 飯田祥雄 池戸恒嗣 石川恵美 石川一男 石川和弘 石川真一 石川 博 石倉 保 石田元志 石塚 誠 石原祥平 石原靖子 石原忠治 山梨LDを考える会「いちえ会」一ノ瀬靖彦 一之瀬一恵 伊藤節子 伊奈善一郎 伊奈良子 稲垣浩司 井上ひろ美 井上雅博 岩崎 弥 岩間孝吉 (株)アソフォー山梨スポーツクラブ 内山 秀行 上矢智幸 遠藤順彦 大久保広行 大澤英二 大柴百合子 大曾根良衛 大塚 茂 大森金三 大和田節子 大和田浩二 岡田英之 岡本カオリーナ 小川昭夫 小倉恵一 長田不動産管理長田幸子 長田洋二 小澤建雄 小野興子 (株)甲斐物産商会 河西敏彦 河西 悠 加藤光子 金井宏素 兼重珪亜子 金丸さぶろう 鎌田 巖 神谷尚孝 亀井小百合 (株)桔梗屋 北村 豊 橋田禮子 日本国際キレオ協会山梨支部 (株)峡東測量設計 功刀 弘 窪田 務 窪田節子 (株)くろがねや 黒田順子 剣持正明 小池亦彦 (株)甲玉社中村吉雄 甲府教会 甲府市民合唱団 甲府21717 ネット会 甲府717 ネット会 山梨県国際交流協会 奥水順雄 後藤明久 後藤昭子 小林喜美子 小林六郎 小林三千男 駒田勝彦 小松栄夫 小松寿恵 五味雅子 五味 醤油 (株)近藤幹雄 近藤直子 近藤博文 齊藤洋子 櫻井美智子 信田久江 篠原賢易(株) 茨江信俊 清水康 標克明 新海 泰 新名晃二 鈴木健司 鈴木孝子 鈴木健司 須藤 繁 済本文雄 清田嘉一 清藤城宏 関 和夫 仙洞洞安宏 大栄設備 (株) 高野本男 (故人) 高野孫左衛門 高橋恵都子 田草川すみ江 竹内真知子 竹島覚二 武田信男 田中克男 田中司郎 丹後佳代 茅野 岨 茅野信雄 露木淳司 鶴田一郎 出山治子 寺田喜長 内藤有一 中川 栄 中川秀次 中澤文雄 中澤 大 中澤昌郎 中島竹男 中島達人 中田勝彦 中野敬一 中村正利 中本品子 倪 秀成 西川佳宏 新田温子 根津宏次 野中正文 野々垣健五 橋本照雄 早川 源 原 俊彦 原 淑子 原口和貴 原田康宏 ビーターマウントフォード 平川 充 平原貞 美 廣瀬静男 深沢裕文 (有)富士外- 二子石宣秀 布能壽英 布能正美 古屋秀樹 古屋洋子 古屋英司 北條繁寿 保坂克 子 細川佳美 細田由香 堀 則子 堀江五十鈴 前島 守 正木岳馬 松村豪夫 松村禎夫 松本公夫 丸茂正樹 三浦洋美 葉袋 勝 宮川優子 武藤五子 村木晴子 村田 誠 村松 昇 望月 勉 望月喜代子 茂手木寛 諸平秀樹 柳澤 岳 矢野新次 矢野浩司 山岡かとり 山県譲治 山崎善当 山田知子 山田一功 山本敦夫 山本恒太郎 油井純雄 横溝一二 横山善宏 YBST&L 和田幸二 渡辺 隆 渡辺卓子 渡辺徳之